

# 2009

## 新英語教育研究会 関東ブロック集会



青い空 湖面にそそぐ光と風  
ようこそ 水郷 霞ヶ浦へ

期日：2009年1月4日(日)～5日(月)

場所：国民宿舎「水郷」

茨城県土浦市大岩田 255

(TEL) 029(823)1631

(FAX) 029(823)4816

主催：新英語教育研究会

## 参加について

### 1 参加費

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1) 第1日目, 2日目 | 3,000円 |
| 2) 第1日目のみ    | 2,000円 |
| 3) 第2日目のみ    | 1,000円 |
| 4) 記念講演のみ    | 1,000円 |
| 5) 文化行事のみ    | 500円   |

### 2 宿泊費

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 1) 大人(中学生以上) | 11,000円                 |
|              | (相部屋, 1泊2食, 税金, サービス料込) |
| 2) 子供(小学生以下) | 8,000円                  |
|              | (食事は大人と同じ)              |

### 3 参加形態

- 2日間参加+宿泊 (14,000円)
- 2日間参加+通い (3,000円)
- 1月4日のみ参加 (2,000円)
- 1月5日のみ参加 (1,000円)
- 1月5日のみ参加+宿泊 (12,000円)
- 1月4日記念講演会のみ (1,000円)
- 1月4日文化行事のみ (500円)

### 4 申込み

- メールの場合  
件名を「関ブロ参加申込み」として、別紙FAX申込用紙項目をすべて入力し、下記のアドレスへメールしてください。  
[n.emiko@jcom.home.ne.jp](mailto:n.emiko@jcom.home.ne.jp)
- ファックスの場合  
別紙ファックス申込み用紙に必要事項を記入して、下記の番号へお送りください。  
FAX 04-7184-8874
- 申込み締め切り  
12月18日(木)

### 4) 昼食について

1月4日(日)は、国民宿舎「水郷」内のレストランが正月営業のため混雑する恐れがあります。昼食をご持参されるか、途中で済ませて来てください。

### 5 その他

#### 1) 各県問合せ先

(千葉) 宇野智之:04-7100-4192 (東京) 安野寿美:047-391-7531  
(群馬) 加藤彰男:0270-20-2059 (神奈川) 萩原一郎 045-421-0684  
(栃木) 赤羽 温:0288-22-0421 (山梨) 石山裕生:0552-84-6286  
(埼玉) 浅川和也:048-825-1006 (茨城) 新妻恵美子 04-7184-8874

#### 2) 現地実行委員会連絡先

新妻恵美子 〒270-1168 我孫子市根戸 836-11

TEL/FAX 04-7184-8874

## 宿泊施設とアクセスの案内

### 国民宿舎「水郷」

水郷つくばは、名峰筑波山を背に、霞ヶ浦湖畔にたたずむ水郷情緒豊かな宿。爽やかな眺望と豊かな自然に恵まれた霞ヶ浦総合公園内の水辺や広い遊歩道は、都会の喧騒を忘れさせてくれます。ヨット、フィッシング、遊覧船などの他、自然観察やスポーツのための隣接施設も充実しています。



### 電車をご利用の方

《特急利用の場合》

- ◎上野～土浦…約50分
- ◎水戸～土浦…約30分

### バスをご利用の方

土浦駅西口1番線より  
関東鉄道バス乗車、  
大岩田二区下車。  
公園内徒歩約15分

### タクシーをご利用の方

土浦駅東口又は西口より約10分

### マイカーをご利用の方

常磐自動車道桜土浦ICより霞ヶ浦方面へ向かい、国道354号線を左折。天川団地入り口を右折し4km約15分

1月4日(日)

日程	場所
12:30~13:00 受付	2階大ホール前
13:00~13:20 開会行事	2階大ホール
13:30~15:00 記念講演	2階大ホール
15:00~15:20 質疑応答	
15:30~17:00 現場からの報告	2階大ホール
17:00~18:00 各部屋で休憩	(入浴可)
18:00~19:00 夕食	1階レストラン
19:15~20:30 文化行事	2階大ホール
20:30~21:00 各部屋で休憩	
21:00~	支部別交流会

### 記念講演

## 「子どもたちにことばの力をつけるために」

東京大学教授 小森 陽一 氏

### プロフィール

東京都出身の日本文学者・心理学者。東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授。専攻は、近代日本文学、構造主義記号論。

全国「9条の会」事務局長。「9条の会」は、井上ひさし、大江健三郎、小田実、梅原猛、奥平康弘、加藤周一、澤地久枝、鶴見俊輔、三木睦子の9名が、9条を中心とした憲法を守るという一点ですべての人が力を合わせようという呼びかけにより、2006年6月10日に発足。

著書には、樋口一葉、夏目漱石、宮沢賢治、大江健三郎の文学作品を通して、「ことばを生きる個人の倫理」と「ことばをあやつる国家の道徳」の相克を明らかにし、日本国憲法の意味を問う『ことばの力 平和の力ー近代日本文学と日本国憲法』

(かもがわ出版2006年)がある。その他に『夏目漱石をよむ』(岩波書店1993年)、『最新宮沢賢治講義』(朝日新聞社、1996年)、『理不尽社会に言葉の力を』(新日本出版社2007年)などがある。



### 現場からの報告

## 「新採教員奮闘記」

阿部 二郎さん(茨城)

今回は、少子化や経済の混乱、家庭崩壊などの社会問題がそのまま学校現場での問題となっている現代、生徒たちに秩序と誇りと自信を持たせるために、教師集団がどのように生徒達と向き合い、授業と学校作りに取り組んでいるのかを報告させて頂きたいと思います。まだまだ発展途上ではありますが、皆様から更なるアイディアやご意見を伺えれば幸いです。

### 文化行事

## 「ヒューマン・ファーマーズ コンサート」

茨城県結城市に住む北嶋誠さんは1998年「クモ膜下出血」で倒れ、一命は取りとめたものの、両目の視力を失いました。それでも酪農のかたわら農民運動にも力を注ぎ、「百姓フォークヒューマン・ファーマーズ」のリーダーとして周囲のみんなを励まし続けています。

土を愛し平和を願うファーマーズの素朴なサウンドと熱い歌声をお楽しみください。



1月5日(月)

日程	場所
7:30~ 8:30 朝食	1階レストラン
9:00~11:30 分科会	
①小学校	2階大ホールA
②中学校	2階大ホールB
③高等学校	2階広間
④ワークショップ	2階中ホール
11:45~12:30 閉会行事	2階大ホール

### 分科会

#### ①小学校

## 「小学校教育を充実させる英語活動を」

町田 淳子さん(東京)

国際理解教育に基づくテーマ別学習で、子どもが母語で考えを深めるうちに英語と出会う活動を創造、実践してきました。子どもの知的好奇心を引き出し、人間形成に資する活動を模擬授業と実践報告を通して提案します。

#### ②中学校

## 「光ることばー授業に生きる英文資料は絵に描いた餅になっていないか？」

ー「音読マシーン」&「読解マシーン」の試みー

泉 康夫さん(神奈川)

「いい教材だな」と思いながら、『新英語教育』の「光ることばー授業に生きる英文資料」を授業に生かすことがなかなかできません。これは私だけのことなのでしょうか。「音読マシーン」と「読解マシーン」はその辺り、何とか折り合いをつけようとするものです。

#### ③高等学校

“What’s the message from the writer?”

ーより「創造的な」授業をめざしてー

森島 暢子さん(茨城)

「訳読」中心の「単調な」授業に悩んでいるのは、私だけでしょうか？ 悩みながら「相変わらず」の授業をくり返す日々のなかで、「生徒」と「教材」を大切に、「少しだけより創造的になった？授業」の取り組みを紹介します。参加される方達と、お互いの「取り組み」や「思い」を「共有」できれば嬉しいです。

#### ④ワークショップ

## 「英語の歌」

荒木 好枝さん(東京)

教員生活10年、いつも英語の歌に支えられてきました。その中から編みだした3年間の英語の歌のシラバスや授業の中でどのように扱ってきたか等をご紹介します。みなさんといっしょに歌っていきたいと思います。